

重点目標一覧表（中間報告調書）

担当部局名

健康こども未来部

【平成29年度重点目標】

重点目標	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
1	重点目標 健幸都市を目指した健康づくり事業の推進と未来につながる健康づくり計画の策定 ①「健康幸せづくりプロジェクト事業」の推進 (1)子どもの健康づくり支援 保育園運動プログラム「チャレンジキッズ」の実施【実施園9園を18園に拡大】 (2)若い世代からの健康づくり支援 ア 30歳代若年健診の実施 イ 妊婦歯科検診の実施【無料化】 ウ 二十歳(はたち)無料歯科検診の実施【新規】 (3)健康づくりチャレンジポイント制度の実施 (4)健幸ウォーキング事業の実施 (5)インターバル速歩実践講座事業の実施 (6)あたま・からだ元気体操の実施【実施会場4箇所を6箇所に拡大】 ②「第三次上田市民健康づくり計画」の策定 ③糖尿病重症化予防の推進 (1)糖尿病予防シンポジウムの開催 (2)糖尿病性腎症重症化予防プログラムの作成 (3)プログラムに基づいた保健指導の実施 (4)対象者（健診中断者）に応じた受診勧奨の強化（電話、訪問等） ④「第二次食育推進計画」の策定 ⑤こころの健康づくりの推進 (1)壮年期・思春期に携わる人を対象とした「ゲートキーパー研修」の実施 (2)こころ、自殺予防に関する担当者会議等を通じた情報共有及び検討 (3)市の自殺対策計画策定 （第三次市民総合健康づくり計画「こころの分野」に位置付け）【新規】	① (1)（新規）市立保育園9園（継続支援）9園 計18園 (2) ア 受診者数：500人 イ 受診者数：600人 ウ 対象者数：1,600人、受診者数：250人 (3)新規参加者数：1,000人（総参加者数：5,000人） (4)年間参加者数：1,200人 (5)新規参加者の継続率：50%以上 (6)参加者数：6,000人（延べ） ②年度内に計画策定 ③ (1)参加者数：350人 (2)医療機関との共有 (3)対象者：500人中実施者250人（実施率50%） (4)受診勧奨者数：2,000人 ④年度内に計画策定 ⑤ (1)1コース3回（全2コース）、フォロー研修：年2回 (2)年2～3回 (3)年度内に計画策定	① (1)市立保育園9園（継続支援）9園 計18園 (2) ア 受診者数：111人（8月末現在） イ 受診者数：226人（8月末現在） ウ 受診者数：43人（8月末現在） (3)新規参加者数：849人（総参加者数：4,867人）（9月末現在） (4)参加者数：424人（8月末現在） (5)新規参加者受講中 (6)参加人数5,220人（9月末現在） ②計画作成のため、庁内会議を2回開催、今後健康づくり推進協議会へ諮問（第1回会議：10月16日） ③ (1)7月23日（日）に糖尿病予防シンポジウムを開催 参加者：420人 (2)糖尿病性腎症重症化予防プログラム（長野県版）に基づき「上田市版」を作成中 (3)訪問等個別面談による保健指導実施者数：196人（9月末現在） (4)電話・訪問による健診受診勧奨の実施 電話：187件（9月末現在） 訪問：1,008人（9月末現在） ④計画作成のため、庁内会議を2回開催、今後健康づくり推進協議会へ諮問（10月16日） ⑤ (1)7～8月夜間1コース：3回実施 実人数20人、延べ人数55人受講した。フォロー研修：6月実施24人参加 (2)11月以降開催予定 (3)国の指針（29年度改定）及び県の「自殺対策推進計画」（29年度策定）を踏まえた単独の「上田市自殺対策計画」を来年度に策定することに変更し、今年度の策定は見送ることとした。
2	重点目標 救急医療体制の整備と医師確保による地域医療体制の充実 ①安定的な医師確保体制の整備と充実 (1)上田市医師確保修学資金等貸与制度の実施及び制度の検証 (2)信州上田医療センターの医師確保事業への支援 ②救急医療体制の確保 (1)内科・小児科初期救急センターの運営と周知 (2)深夜・休日の初期救急患者受入体制の整備 (3)病院群輪番制病院と後方支援病院の信州上田医療センターへの支援 ③地域の医療環境を守るため、医療機関の役割を広報し、適切な受診を推奨	① (1)修学資金等貸与制度の継続管理及び制度の検証 通年 (2)信州上田医療センターの医師確保事業を広域連合と連携して実施 通年 ②広域連合と関係市町村と連携して事業を実施、初期救急医療と二次救急医療体制を確保する 通年 ③「知って安心・医療の仕組み」を活用し、広報を実施 通年	①医師確保修学資金を新たに1人に貸与。修学資金貸与者7名が、4月現在信州上田医療センターに研修医として勤務。信州上田医療センターの医師数は61人。 ②医師会等との連携により、安定的にセンターを運営し、医療の提供を行った。また、広報うえだでセンターの利用の仕方について周知を図る。深夜の初期救急患者の受入を医師会に委託し、輪番病院での受入体制を継続。広域連合で実施する二次救急医療機関への支援とともに救急医療体制を整備。 ③市役所本庁舎、各自治センター窓口等で冊子を配布するほか、健康教室や健康相談でも活用し、適切な受診を周知。また、救急医療の役割や医療体制について、広報うえだで周知した。
3	重点目標 安心して子育てができる環境の整備と事業の推進・充実 ①上田市保育園等運営計画に基づく保育施設の整備 (1)神川地区統合保育園の整備 (2)丸子地区統合保育園（みなみ、東内、わかかさ三園統合）の整備 ②地域における子育て支援の充実 (1)子育てサポーター養成講座を開催 (2)地域で活躍している子育て支援団体との連携 ア わくわくファミリーフェスタ開催、イ パパカレッジ上田開催 ③子育て世帯包括支援センターの機能充実 (1)母子保健と子育て連携強化 (2)地域連携 (3)見守りし合わせ支援実施【新規】 ④幼保小中の連携の推進(スタートカリキュラムに向けての連携) (1)神川小学校と国分保育園 (2)清明小学校と南部保育園 (3)西小学校と北保育園 (4)川西小学校と泉田保育園 ⑤子育て支援情報発信の充実(1)サイト・アプリ運営(2)子育て情報内容充実	① (1)造成工事、建設工事発注 (2)地元協議継続、用地測量、地盤調査 ② (1)養成講座修了者 15人 (2) ア 参加者600人 イ 親子交流講座5回開催 ③ (1)連携会議12回開催 (2)地域巡回各所月2回 (3)支援員登録10人 ④新たに4校4園を加え、20校21園で実施 ⑤ (1)サイト内容更新月10回 (2)ハンドブック更新発行、メール配信月1回	① (1)造成工事進捗率90% 建設工事入札準備完了 (2)地元協議継続中、用地測量委託実施設計済、地盤調査はH30実施に変更 ② (1)ア 受講者14人 修了者13人 (2) ア 実施に向けて準備を行った イ 親子交流講座を3回実施 ③ (1)連携会議6回開催 (2)地域巡回各所月2回 (3)支援員登録38人 ④ 今年度は新たに以下の4校・4園の組み合わせで連携事業を実施中。 (1)神川小学校と国分保育園 (2)清明小学校と南部保育園 (3)西小学校と北保育園 (4)川西小学校と泉田保育園 ⑤ (1)サイト内容更新月10回以上 (2)ハンドブック5,000部発行、メール配信月1回

重点目標		安全・安心な医療の提供と魅力・活気ある病院づくり	
具体的な重点取組項目（箇条書き）		期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
4	<p>①安全で安心な医療の提供及び医療サービスの向上</p> <p>(1) 医療スタッフの確保</p> <p>(2) 信州上田医療センターとの役割分担による連携と関係強化</p> <p>(3) 医療サービス向上のための看護スタッフ教育計画によるレベルアップ研修の実施</p> <p>②母乳育児の推進（BFH認定継続）</p> <p>(1) 母乳率データ集積・分析による母乳率増加へのアプローチ体制の構築</p> <p>(2) 母乳育児に係る情報の共有と意識の統一</p> <p>③妊娠・出産から産後ケアまでの継続的支援体制の構築【新規】</p> <p>(1) 看護スタッフと行政との情報共有による支援体制の構築</p> <p>(2) 母乳外来開始に向けた体制検討</p> <p>④婦人科外来診療の充実</p> <p>(1) 女性の要望に応えた不妊治療等婦人科外来の充実</p> <p>(2) 婦人科良性疾患の手術の定期的実施</p> <p>⑤啓発活動の実施</p> <p>(1) 出前講座「命の学級」の実施・検診等による自己管理意識の啓発</p> <p>(2) 子宮頸がん検診等実施医療機関としての受け入れ実施</p> <p>⑥新病院改革プランの進捗管理</p> <p>(1) 点検・評価の実施と見直し</p> <p>(2) 点検・評価結果の公表</p>	<p>①</p> <p>(1) 常勤医師3人体制及び看護スタッフの確保</p> <p>(2) 信州上田医療センターとの関係を強化</p> <p>(3) 教育計画による研修・講習会の開催</p> <p>②</p> <p>(1) 退院時母乳育児率5%増加</p> <p>(2) 母乳カンファレンス実施</p> <p>③</p> <p>(1) 連絡調整会議への定期的参加</p> <p>(2) 母乳外来等診療体制の検討・調整</p> <p>④地域の要望に応える婦人科領域の充実</p> <p>(1) AIH 年間延15件</p> <p>(2) 婦人科良性疾患手術 8件</p> <p>⑤</p> <p>(1) 出前講座10校</p> <p>(2) 子宮がん検診年間300件、特定健診年間25件</p> <p>⑥</p> <p>(1) 実績によ数値目標等の点検・評価の実施と見直し</p> <p>(2) 運営審議会及び県への報告 ホームページ掲載による周知</p>	<p>①</p> <p>(1) 医師、助産師確保対策として、県医師確保対策室との連携、自治体病院協議会、民間事業者への登録及び大学関係者への訪問等広く募集対策を進め、常勤的嘱託医師1名、助産師正規職員2名を雇用した。</p> <p>(2) 小児科：新生児回診等 51回、検査科：緊急血液検査、MRI等の画像診断 84件、産婦人科：母体搬送 6件、ハイリスク妊婦の紹介 21件、連携会議 1回</p> <p>(3) スキルアップ 医師・看護スタッフ合同勉強会 7回開催、医師・看護スタッフによる症例検討会の実施 17回開催</p> <p>②</p> <p>(1) 院内母乳育児支援委員会、運営委員会各6回開催し母乳率の検証と対策の検討を実施。母乳サポートチームでの取組発表 2名出席 母乳率：H28上半期 81.8%、H29上半期：88.5% 6.7%UP</p> <p>(2) 母乳カンファレンス 114回</p> <p>③</p> <p>(1) 連絡調整会議 6回出席</p> <p>(2) 院内に専用室を設け母乳外来設置。支援数 66件</p> <p>④</p> <p>(1) 一般不妊治療実施数 AIH 11件</p> <p>(2) 婦人科良性疾患手術 4件実施</p> <p>⑤</p> <p>(1) 出前講座「命の学級」 2校実施</p> <p>(2) 子宮頸がん検診 96件、特定健診 17件実施</p> <p>⑥</p> <p>(1) 点検評価について検証・調整中。</p> <p>(2) 後期にて運営審議会を開催し、ホームページへ掲載していく。</p>

重点目標		多様なニーズに応えるきめ細かな子育て支援施策の充実	
具体的な重点取組項目（箇条書き）		期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
5	<p>①発達支援体制の強化</p> <p>(1) 発達支援事業の啓発の強化</p> <p>ア ガイドブックを作成し、市民向け出前講座や小中学校等に配布</p> <p>イ 市民向け発達講演会 年1回開催</p> <p>(2) 発達相談・支援の充実</p> <p>ア 各保育園に対する相談事業、巡回指導を実施</p> <p>イ 継続的な支援・効果的な支援に向けて支援ノート「つなぐ」利用促進</p> <p>ウ 医療機関・大学等との連携により、地域内での発達支援を拡大</p> <p>(3) 発達支援に関する支援者の資質の向上【定住自立圏取組項目】</p> <p>ア 支援者向け研修会を開催</p> <p>イ 公開保育、発達支援担当保育士学習会、児童発達支援センター研修を実施</p> <p>ウ 保育所職員を対象とした研修会を開催</p> <p>エ 上田地域定住自立圏検討会議の開催</p> <p>②虐待予防と早期発見、適切な対応のための体制づくり</p> <p>(1) 虐待予防の啓発活動、講演会の開催</p> <p>(2) 虐待予防の地域ネットワークとして、要保護児童対策地域協議会開催</p> <p>③ひとり親家庭への支援の充実</p> <p>(1) ワンストップ相談会（弁護士・社会保険労務士等の専門家による心配ごと相談会）の実施</p> <p>(2) 就労支援情報の提供</p> <p>(3) ひとり親家庭の交流の場の提供</p>	<p>①</p> <p>(1)</p> <p>ア ガイドブックを2,000部作成、学校等関係機関へ配布</p> <p>イ 講演会 10月</p> <p>(2)</p> <p>ア 相談事業、巡回指導各48回実施</p> <p>イ 広報うえだへPR掲載、保護者の希望で追加のファイルを郵送</p> <p>ウ 各関係機関と調整会議を開催</p> <p>(3)</p> <p>ア 研修会 8月</p> <p>イ 公開保育10/25長瀬保育園、学習会 5、7、1月実施、児童発達支援センター研修 6月、9月実施</p> <p>ウ 10月、11月に2回実施</p> <p>エ 保育課2回、発達相談センター2回開催</p> <p>②</p> <p>(1) 講演会1回開催</p> <p>(2) 協議会2回開催</p> <p>③</p> <p>(1) 現況届の提出時期（8月）</p> <p>(2) 就労支援情報送付1600世帯</p> <p>(3) 親と子の交流会2回開催</p>	<p>①</p> <p>(1)</p> <p>ア 発達支援事業ガイドブックを2,000部作成・配布</p> <p>イ 市民向け講演会 10月28日開催予定</p> <p>(2)</p> <p>ア 発達相談事業34回、巡回指導42回実施</p> <p>イ 支援ノート「つなぐ」について4月16日発行広報掲載、希望する保護者に追加ファイルを郵送</p> <p>ウ 7月18日 各関係機関と調整会議を開催</p> <p>(3)</p> <p>ア 支援者向け研修会 8月1日開催 参加者142人</p> <p>イ 公開保育実施（長瀬保育園：10/25予定）、保育学習会2回実施（5/31、7/26）、児童発達支援センター研修7回実施（6/5・16・27・30、9/1・4・12）</p> <p>ウ 10/27、11/22実施予定</p> <p>エ 保育課会議開催（5月11日）、発達相談センター会議開催（5月12日、8月29日）</p> <p>②</p> <p>(1) 11月27日開催予定</p> <p>(2) 代表者会議、実務者会議とも9月までに1回ずつ開催</p> <p>③</p> <p>(1) ワンストップ相談会 8月27日開催</p> <p>(2) 現況届関係書類の送付に合わせ、各種パンフレット等を送付</p> <p>(3) 11月に開催予定</p>

※ 評価基準 [◎：目標を上回る進捗] [○：目標どおり進捗] [△：未進捗の部分あり] [×：全て目標未進捗]

市長指示事項
<p>・地域の救急医療について、市としてアピールし、動きを強めること。・統合保育園において、子どもと高齢者との世代間交流の実施などソフト部分を検討すること。・がん対応の拠点化について実績づくりができるよう対応すること。・医師確保について、広域レベル、市単独レベルの役割を踏まえて検討すること。</p>